

はい！広家です



劇団ぼっけもん



団長
佐藤 広子

ぼっけもんの劇は、鹿兒島弁丸出しのお茶の間劇です。楽しく笑いながら健康づくりや介護のことなどを学びます。これからも息の長い活動を続けていきたいと思っておりますので、よろしくお祈りいたします。寸劇をしてみたい方や寸劇をしてほしい方はいつでもご連絡をお待ちしております。

【連絡先】 役場保健福祉課 介護福祉係
☎ 476-1111 (内線 142)

みなさん、こんにちは！劇団ぼっけもんです。私たちは平成8年に結成し、気がつけばなんと20年目を迎えておりました。デビュー作は『ぼけちゃったのよ』で、JA大崎地区婦人部通常総会でやりました。今までの上演作品は27作で、上演回数は300回を超えました。

団員は、町保健師を中心に役場職員、JA生活指導員、在宅栄養士、健康運動普及推進員をはじめ一般住民の方など作品ごとに変わります。昨年10月には、鹿兒島県がん制圧推進大会で『家族にカンパイ！～乳がん奮闘記～』をやりました。乳がん体験者自らが主役を演じ、会場は涙と笑いであふれました。



No. 75 農林振興課 農政係

中浜 僚也

水田の転作に関することを担当しています。

～伝統をこれからも残していきたい～

中沖西集落に伝わる『棒踊り』が文化財伝承活動として、中沖小学校の児童により今もなお、踊られています。棒踊りは、1914年に起きた桜島の大噴火で家を失った垂水市牛根地区の住民が中沖へ移り住み、その後地域の方々に伝承されたようです。私も小学生の頃は棒踊りに参加しており、今では懐かしく思います。これからも途絶えることなく、若い世代へと伝承し続けてほしいと思います。

